

放送大学静岡
学習センター

料金後納
郵便

燈

2024年10月1日発行
静岡学習センター
浜松サテライトスペース
機関誌「燈」(ともしび)第128号



南浜名湖に浮かぶ弁天島のシンボルタワー大鳥居

◇ 目 次 ◇

巻頭言 (山内 清志 先生) P 1	卒業研究のひとつのかたち P 9
卒業生へのメッセージ P 2	通信指導のお知らせ P10
卒業生の言葉 P 3	事務室からのお知らせ P10, 11
第2学期面接授業 P 4, 5	学燈会からのお知らせ P12, 13
第2学期セミナーのご案内 P 6, 7	同窓会からのお知らせ P14
公開講演会 (2024年度後期) P 8	10月~12月の予定

連絡先 放送大学静岡学習センター

TEL : 055-989-1253 e-mail : shizuoka-sc@ouj.ac.jp

所在地 〒411-0033 静岡県三島市文教町 1-3-93 県立三島長陵高等学校 2階



放送大学 静岡学習センター
放送大学静岡学習センター
〒411-0033 静岡県三島市文教町1-3-93

《巻頭言》

静岡大学 名誉教授
放送大学静岡学習センター客員教授
専門分野 環境生物学

久闊を叙する

山内 清志

学習相談日：火曜日 14:00～16:00



今夏、半世紀ぶりに旧友Hくんと再会しました。彼は、高校時代の同期で、将来どんな道に進もうか、と話し合っていた間柄です。私は理系コース、Hくんは色々迷った末に文系コースを選びました。当時、「地学クラブ」というマイナーな部活で一緒になり、扇状地や河岸段丘など現地を見て回るのが楽しみでした。卒業後、私は故郷会津を離れ、色々地方を転々とした末に静岡に落ち着きました。長男だったHくんは、大学を出てから地元の会社に勤めました。その後、県内のあちこちを転勤して、定年後に実家に戻ってきました。その頃からお互い少し自分を振り返る余裕が生まれて、年賀状以外にも連絡を取り合うようになりました。そして、元気なうちに会っておこう、そんな思いが湧いてきました。

夏目漱石の「坊ちゃん」に「会津っぽ」という言葉が登場します。坊ちゃんの同僚「山嵐」が会津出身であり、会津人の一徹さ、頑固さを表す言葉として使われています。小説ほどデフォルメしなくても、Hくんはまさに一徹さそのものです。剛毅朴訥は仁に近し、という人物です。さあ、何十年ぶりの再会でどんな変身をとげたのか、私の方もカエルの研究ばかりして変身ならぬ変態したと受け止められるのかな、と交錯した思いの再会となりました。

私が懐かしく思うだろうという心遣いからでしょうか、Hくんは、会津鶴ヶ城公園に向けて車を走らせました。高校時代、よく出かけていた場所です。男子校にいた私たちは、普段の生活では女子高生と出会うことはないという環境だったんです（当時の我高校の文化祭は、男だけのフォークダンス、男だけの盆踊り大会という具合ですから、盛り上がりには欠けますね）。この城址公園に行けば、運動場、テニスコートや図書館もあるので、出会いというささやかな期待を抱いていたんです。声をかける勇気もなかったのにね。そして、今、周りから見たら、老人二人組にしか見えませんが、並んで会話を交わしながら散策していると、気持ちだけは高校時代にタイムスリップします。不思議な気持ちです。

会津と言えば、戊辰戦争。不合理な、納得いかない思いを会津の人たちは今でも持っています。鶴ヶ城の天守閣内は、現在は博物館・資料館になっていて、会津の歴史を語ってくれます。知っていることもあるけれど、新しい発見も多くありました。Hくんはそんな郷土史に詳しく、熱っぽく語り出します。そういうところ、昔とちっとも変わっていない。郷土愛たっぷりの会津っぽです。明治になって、政界から遠ざけられた会津の人の中から、学術分野に名を成した人が何人もいます。山川健次郎氏はその最たる例です。15歳で戊辰戦争に参加。その後アメリカに渡って物理学を学び、のちに東大、京大、九大総長になった人物です。健次郎が、学生たちに向けて説いた、こんな言葉があります。

「日本の学生は、ハウ、どのようにということには深く注意するが、ホワイ、なぜなのかという言葉が発さない」

旧友と再会して、一時でも十代の気持ちになることができました。



卒業生へのメッセージ

光と闇が交錯 する世界で

静岡大学 人文社会科学部 教授
専門分野：社会心理学
静岡SC 客員教授
学習相談日：火曜日 10:00～12:00

橋本 剛



皆様、ご卒業おめでとうございます。この日を迎えるまでの皆様のご努力に敬意を表するとともに、今後ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

さて、学びとは何なのか、何のために学ぶのか、という問いの答えはさまざまですが、「情報共有」というのも、おそらく有力な正解のひとつでしょう。あらゆる事象に関して、人間は知識を共有して、文化を積み重ねていくことで、このような高度に複雑で便利な文明を築き上げてきました。とはいえ、情報共有は良いことばかりではありません。共有された知識や情報が悪用されることで人々が傷つくこともあれば、偏った情報理解に基づいて歪んだ正義を振りかざす人々もいます。さらに、内容の妥当性よりも、発信者の権威や勢力に基づいて情報価値を判断することで、傷つきや不正への黙認・同調が生じることも少なくありません。そして残念ながら、そのような学びのダークサイドを即時的に自覚することは非常に困難です。しかし、その自覚困難性については理解できます。学びの力は、光にも闇にも繋がります。光を求める純粋な希望が、闇に転じることもあるという自戒を併せ持ちつつ、今後も共に、謙虚に学びを重ねていきましょう。

新しいチャレンジ に向かって

静岡大学 名誉教授
専門分野：日本語教育(文法・異文化理解・言語学)
静岡SC 客員教員
学習相談日：水曜日 14:00～16:00

原沢 伊都夫



皆さま、ご卒業、おめでとうございます。平成19年度から令和4年度までの放送大学の平均卒業率は45%だそうです。皆さまはその45%の中の1人であるということになります。放送大学は入学試験がなく手軽に勉強を始めることができる反面、モチベーションを保つのが難しいと言われていています。仕事をもちながら受講するかたも多く、在籍年数も一般の大学と比べると長くなる傾向にあります。そのような困難な状況において、当初の初志を貫き、無事に卒業の日を迎えることができたのは、ひとえに皆さまの努力のたまものであると思います。

私はどんなことでも最後までやり遂げる人を尊敬します。やる気が出ないからと言って、時間がないからと言って、途中で投げ出してしまうのは簡単です。しかし、一度でも自分がやりたいと思って進んだ道は最後まで全うしてほしいです。これまでに出会った人の中でも、そのような人は皆輝いています。皆様も今とても輝いています。その輝きをステップアップに、新しいチャレンジにさらに向かって行ってほしいです。

2024年度第1学期 卒業生（57名）の内訳

◇静岡学習センター所属◇ 《26名》

生活と福祉コース……………9名（男5・女4）
心理と教育コース……………9名（男3・女6）
社会と産業コース……………1名（男1・女0）
人間と文化コース……………2名（男0・女2）
情報コース……………3名（男2・女1）
自然と環境コース……………2名（男1・女1）

◇浜松サテライトスペース所属◇ 《31名》

生活と福祉コース……………5名（男1・女4）
心理と教育コース……………14名（男5・女9）
社会と産業コース……………4名（男3・女1）
人間と文化コース……………2名（男0・女2）
情報コース……………3名（男1・女2）
自然と環境コース……………3名（男3・女0）



卒業によせて

当時3歳だった子どもに「ママは将来何になるの？」と純粋に聞かれ、人生まだまだ道半ば、何か新しいことを始めてみようと考えようになり、以前より興味があった心理学を学ぼうと放送大学に入学しました。在宅で仕事をしているので、ちょっとした仕事の合間や家事の合間を見つけては受講を進めて行きました。学習が進んでいくうちに、教育心理学に興味が増え、「学習効果を上げる教材を作っていくのも面白いかも」と、ワクワクする未来がイメージできるようになったり、「公認心理師資格をとりスクールカウンセラーの道もあるのでは」と考えるようになりました。ただ、公認心理師になるには、所定の講座を受講し大学院に進まなければなりません。「心理演習」「心理実習」の受講は定員30人と狭き門、悩みましたが頑張ってチャレンジしました。選考試験の初回は筆記試験が全然解けず惨敗、2回目は2次試験までいきましたが残念な結果に終わりました。しかし、自分の力を出し切ったという清々しい気持ちで終わることができました。

コロナ禍の影響で単位認定試験がWeb試験になったり、ライブWeb授業を受けられるようになったりと、学びを止めないよう柔軟に対応してくださり、順調に卒業までこぎ着けました。

このような学びの機会を与えて下さった皆様に感謝申し上げますとともに、これからも新たなチャレンジをしていきたいと思っております。ありがとうございました。

心理と教育コース卒 静岡学習センター 深瀬安香音

良き杖となって

“六十路すぎ グレイヘアの 女子大生”という句を入学と同時に買った川柳クラブのデビュー作とし、桜の咲く季節に放送大学の「心理と教育コース」に入学したのは5年半前のことでした。入学のきっかけは〇〇 と言ったような晴れやかなものではなく、慣れない当直勤務（夜間の職場）での女子中学生への対応の難しさからでした。大学では“思春期・青年期の心理臨床”や“認知行動療法”等の魅力的な教科目や魅力的な講師の先生方との出会いがたくさんありました。それは私の心の大きな財産となり、仕事面での子どもへの関わり方だけでなく、バルテス（ドイツの心理学者）の生涯発達理論などは自らの向かう老後の生活への大きな指針となってきています。その後、「生活と福祉コース」に移り、看護学・認知症・栄養・スポーツ等の健康に関する様々な教科目を学ぶことができ、この度無事に2回目の卒業となりました。

超高齢化社会を迎える70代の生き方や認知症の兄への接し方等、このコースもまた現実的な課題の良き杖となってきています。秋からは“巨人の肩の上に乗る”べく「自然と環境コース」で学びを続けます。いつの間にか私の人生の中で仕事と放送大学が生活の両輪となりました。

“ヤマをかけ ヤマが外れた 記述式” “Web試験 パソコンの前で ビビってる”と、まだまだ迷作品も続きそうです。

生活と福祉コース 静岡学習センター 高橋則子

人生が豊かに

数年前、家庭環境の変化を機に看護師の仕事から退職。職業生活の振り返りや今後の道しるべのために、放送大学の「心理と教育コース」を受講しました。心理学をひと通り学びたく認定心理士の資格を目標としたところ、思っていたよりも裾野が広く、卒業にも時間がかかりましたが、静かで楽しい勉強の日々でした。私が放送大学に一番感謝していることは、「学びのための学び」という時間をいただけたことです。学生に戻ったことで、頭がリセットされたようにも感じました。先生方がそれぞれの個性で教えてくださる授業のほか、教科書で紹介された本に感銘を受け、京都のお寺を訪ねたこともいい思い出です。当初の目的だった職業生活の振り返りもでき、先々についても視野が広がったように思います。何より人生が豊かになりました。学生生活を支えてくださった関係者の方々に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

心理と教育コース 浜松ライト入 塚田詩穂子

2学期 面接授業のご案内

※空席発表並びに追加登録申請については、P5をご覧ください。

	区分コード	クラスコード	ナンバリング	科目名	日程	定員	教室	担当講師・所属
静岡学習センター (三島市)	専門科目:情報 2653516	K	320	情報社会の思想	10/12(土)	40	視聴覚室	吉田 寛 浜松SS客員教授 静岡大学情報学部・教授
	専門科目:情報 2653508	K	320	映像表現入門	10/13(日)	20	会議室	西尾 典洋 目白大学メディア学部・准教授
	専門科目:心理と教育 2647095	K	320	心理学実験2	10/19(土)	30	視聴覚室	園田 明人 静岡SC客員教授 静岡県立大学国際関係学部・教授
	専門科目:人間と文化 2653478	K	320	史書からみる中国史	10/20(日)	40	会議室	小二田 章 放送大学・教授
	専門科目:心理と教育 2647079	K	320	心理学実験1	11/9(土) 11/10(日)	30	視聴覚室	久保田 貴之 静岡産業大学経営学部・准教授
	専門科目:心理と教育 2647109	K	320	心理学実験3	11/16(土) 11/17(日)	25	視聴覚室	小池 はるか 東海大学児童教育学部・准教授
	専門科目:心理と教育 2647079	L	320	心理学実験1	11/30(土) 12/1(日)	30	会議室	須藤 智 静岡大学グローバル共創科学部・准教授 前東 晃礼 静岡大学全学入試センター・准教授
	専門科目:人間と文化 2653486	K	320	英文学とフランス革命		40	視聴覚室	石井 深 放送大学静岡学習センター・所長
	基礎科目 2648180	K	110	改訂・問題解決の進め方	12/7(土) 12/8(日)	30	視聴覚室	門奈 哲也 産業技術総合研究所・総括研究主幹
	専門科目:社会と産業 2653460	K	320	ヨーロッパの社会と生活	12/14(土) 12/15(日)	40	視聴覚室	松田 紀子 静岡大学国際連携推進機構・教授
	専門科目:社会と産業 2653435	K	320	政治学入門	12/21(土)	40	視聴覚室	山岡 龍一 放送大学・教授
	専門科目:心理と教育 2647117	K	320	心理検査法基礎実習	12/22(日)	32	会議室	田辺 肇 静岡大学人文社会科学部・教授
	静岡市教室	専門科目:自然と環境 2653524	K	320	分子生物学への招待	10/12(土) 10/13(日)	30	
専門科目:心理と教育 2653443		K	320	児童虐待予防-親教育の視点-	10/26(土) 10/27(日)	30		柴田 俊一 改定大学臨床心理教育実践センター・専門相談員
専門科目:心理と教育 2653451		K	320	発達臨床心理学	11/30(土) 12/1(日)	30		島垣 晋恵 静岡大学人文社会科学部・教授
専門科目:人間と文化 2653494		K	320	探偵小説が映すイングランド	12/14(土) 12/15(日)	50		森野 聡子 静岡大学・名誉教授
専門科目:自然と環境 2653559		K	320	果樹園芸学	1/11(土) 1/12(日)	30		向井 啓雄 静岡大学農学部・准教授
浜松サテライトスペース	導入科目:人間と文化 2653583	Q	230	多文化共生から考える人類学入門	10/19(土) 10/20(日)	36		金 明美 浜松SS客員教授 静岡大学情報学部・教授
	専門科目:心理と教育 2653591	Q	320	対人関係と適応の心理学	10/26(土) 10/27(日)	36		橋本 剛 静岡SC客員教授 静岡大学人文社会科学部・教授
	専門科目:人間と文化 2653613	Q	320	日本語教育の文法Ⅱ	11/9(土) 11/10(日)	30		原沢 伊都夫 静岡SC客員教授 静岡大学・名誉教授
	専門科目:自然と環境 2653532	K	320	薬学への誘い	11/9(土) 11/10(日)	30		青柳 裕 金城学院大学薬学部・教授
	導入科目:社会と産業 2653575	Q	220	やさしい法学入門	11/16(土) 11/17(日)	36		根本 猛 静岡SC客員教授 静岡大学・名誉教授
	基礎科目:外国語 2653567	Q	110	英語リーディング入門Ⅱ	11/30(土) 12/1(日)	30		安富 勇希 浜松SS客員教授 静岡大学大学院教育センター・講師
	専門科目:人間と文化 2653621	Q	320	家族とジェンダーの社会学概論	12/7(土) 12/8(日)	36		白井 千晶 静岡大学人文社会科学部・教授
	専門科目:自然と環境 2653605	Q	320	エネルギーと環境を考える	12/21(土) 12/22(日)	36		松田 智 放送大学・非常勤講師
	専門科目:自然と環境 2653630	Q	320	静岡県の大地のなりたちと防災	1/11(土) 1/12(日)	36		小山 眞人 静岡SC客員教授 静岡大学・名誉教授

第1学期アンケートより(感想)

授業内容がスムーズに時間内でまとめられていて、とても分かり易かった。ピアノ曲もたくさん聴け、楽しい授業でした。資料も分かり易かったです。

全体を通して講義が分かりやすかった上に、統計についても学ぶことができたことが非常にためになった。

難しい内容をかみ砕いて説明して頂き、わかりやすかったです。体内で起こっている化学反応の不思議を感じることができて、面白い授業でした。

今まで「何となく」でやっていたパソコン操作ですが、基礎的な操作方法を学ぶことができて良かったです。また、放送大学のWAKABA内での知らなかった機能もあったので、今回の授業で今後活用できる機能を学ぶことができて良かったです。

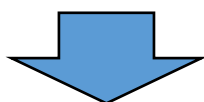
心理学について、どういうものかなどわかりやすく説明してくれて、改めて考えるきっかけにもなった。

興味が無い分野であったが、現代の社会にはとても重要な内容であると思えました。受講して良かったです。他人の精神面を思いやらなければ、と思いました。

「事前申請受付」が可能となりました！

1. 【空席発表】 10月11日（金）15時

〈発表方法〉面接授業ウェブサイト（第2学期）の「お知らせ」にて



2. 【事前申請受付】 空席発表 ~ 10月16日（水）13時

* 静岡学習センター・浜松サテライトスペース開設の面接授業のみ
（県外学習センター開設の面接授業については、当該学習センターへ申請してください）

〈受付方法〉 Google フォーム／学習センター窓口／郵送（10月16日午前必着）
☆ 郵送事情から配送が遅れることが懸念されるため、できるだけ Google フォーム
もしくは窓口での申請をお願いいたします。

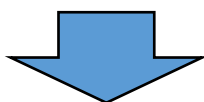
〈抽選方法〉空席枠以上の申込みがあった科目は、学習センターにて
厳選に抽選いたします。

〈当選科目の連絡方法〉 10月17日（木）に、キャンパスメールにて
お知らせいたします。

〈授業料納入方法〉 10月24日（木）まで窓口または郵送（現金書留）で
お願いいたします。

注）当選した科目のキャンセルはできません。

詳しくは「2024年度第2学期面接授業時間割表」をご確認ください。



10月16日（水）13時～
17日（木）15時は受付
いたしません

3. 【先着申請受付】 10月17日（木）15時 ~ 原則として開講日の7日前まで

事前申請で満席とならなかった科目について行います。

〈受付方法〉 学習センター窓口／郵送（現金書留）にて

注）授業料は申請時に納入してください。

2024年度第2学期 セミナーのご案内 10月1日募集開始!

セミナーは、静岡学習センター所長と客員教員による小集団での自主的な学びの場です。正規の授業ではないので授業料も必要ありません。また、単位の認定はされませんが、面接授業と同様に、講師から直接授業を受けられ、興味・関心のある学習について、学友と共に学ぶ楽しさを共有できます。

なお、受講対象者は、原則として静岡学習センター又は浜松サテライトスペース所属の学生です。

●お申込み方法

右のQRコード又は静岡学習センターウェブサイトから、**Web**でお申込みください。対面方式の場合は電話又はメールでも構いません。参加されるセミナーのテーマとお名前、ご連絡先（電話番号）をお知らせください。



【受付期間】

10月1日(火) 午前10時から先着順で受け付けいたします。
各セミナーの開始1週間前までにお申込みいただくようご協力をお願いします。

【電話】055-989-1253（静岡SC）、053-453-3303（浜松SS）
【e-mail】shizuoka-sc@ouj.ac.jp

●実施会場

対面方式の会場は申込先と同じです。対面/オンライン方式の場合は、両方を併用します。

●注意事項

- (1) 毎回出席が原則です。正当な理由なく欠席や遅刻をしないでください。
- (2) 筆記用具や教科書等（指示があった場合）の必要な学習教材を必ず持参してください。
- (3) セミナーの活動を妨げたり、秩序を乱したりする行為は厳に慎んでください。 よろしく願います
- (4) 定員の範囲内で、学生以外の方が参加する場合があります。
- (5) 定員に達した場合、お断りする場合があります。



◆ 所長セミナー ◆

申込先	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セミナーの概要	定員
静岡学習センター	トマス・モア『ユートピア』を読む	石井 潔 静岡学習センター所長 前静岡大学学長	金曜日 10:00~12:00	対面 オンライン	モアの造語である「ユートピア」は、ギリシャ語で「どこにもない場所」という意味であって、「理想郷」という訳語は正しくない。私有財産の一切存在しない共産主義社会ユートピア島訪問記である第2部と訪問者ヒュトロダエウスと著者モアの対話からなる第1部の2部構成からなるこの有名な物語を通じて著者が何を伝えようとしているのかを参加者の皆さんと共に考えてみたい。 参考書『ユートピア』（中公文庫） 990円	対面 10名程度
			11/1 11/15 11/29 12/13 予備日12/20			合計 15名程度

◆ 客員教員セミナー ◆

申込先等	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セミナーの概要	定員
静岡学習センター	A 困った人たちはなぜいるのか？ — ダーク・パーソナリティの心理学 —	橋本 剛 静岡大学 人文社会科 学部教授	火曜日 10:00~12:00	対面	性格の善し悪しとは何でしょうか。その判断基準は各個人の考え方や、時と場合によって異なる部分も多いのですが、社会通念に照らし合わせて、一般的に好ましくない性格というものも確かに存在します。そこでこのセミナーでは、そのようなダーク・パーソナリティに関する近年の研究動向を概観しながら、性格の悪さとは何か、なぜそのような性格があるのかについて考えてみたいと思います。 教科書「「性格が悪い」とはどういうことか」 小塩真司 著 940円+税	対面 10名程度
			11/19 11/26 12/3 12/10 予備日 12/17			
	B 腸内細菌の科学	山内 清志 静岡大学 名誉教授	火曜日 14:00~16:00	対面 オンライン	ヒトの細胞の数の数十倍もいる腸内細菌の新たな働きが、つきつきと明らかにされている。テキストを参考にしながら、その世界を眺めてみよう。 教科書「うつも肥満も腸内細菌に訊け！」小澤祥司 著 (岩波科学ライブラリー267) 1,430円(税込)	対面 6名程度 合計 10名程度
C 孤独でも幸せな生き方を心理学的に考える	園田 明人 静岡県立大学 国際関係学部 教授	水曜日 10:00~12:00	オンライン	孤独についての心理学の研究は以前からありますが、本セミナーでは、健康や幸福といったウェルビーイングの心理学の観点から、孤独について考えていきたいと思っています。前野隆司著『幸せな孤独』の各章を分担して読み、報告していただいたり、関連する知見を調べたりしながら、孤独でも幸せな生き方を考えていきたいと思っています。 教科書『幸せな孤独—「幸福学博士」が教える「孤独」を幸せに変える方法』前野隆司 著 (アスコム) 1,320円(税込)	8名程度	

申込先等	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セミナーの概要	定員
静岡 学 習 セ ン タ ー	D 言語学のお しゃべり Café (2)	原沢伊都夫 静岡大学 名誉教授	水曜日 14:00~16:00 10/30 11/6 11/13 11/20 予備日 12/4	対面 オンライン	今回のセミナーでは、「言葉の意味」について、 コーヒを片手に考えましょう。伝統的な「意味論」から「語用論」を経て、最新の「認知意味論」までをカバーします。関連するキーワードは、「語用論、発話行為、協調の原理、言語と文化、サピア・ウォーフの仮説、知識構造、認知作用、比喩表現」です。 参考書「日本語教師のための入門言語学 演習と解説」原沢伊都夫 著 (リ-I-ネットワーク) 1,800円+税	対面 5名程度 合計 10名程度
	E 新聞を 読んで 考える	根本 猛 静岡大学 名誉教授	木曜日 10:00~12:00 10/24 11/7 11/21 12/5 予備日12/12	対面	日本で新聞を読む人はどんどん少なくなっているそう。このセミナーがその傾向に待たされたをかけられるとは思いませんが、それぞれが関心をもった新聞記事を持ち寄って、世の中の諸々について語り合ってみませんか？(新聞記事の紹介、感想、別な見方(可能なら)、意見交換などを想定しています) 初回は根本が話題提供しますが、2回目以降は受講者の皆さんに期待します。	合計 6名程度
	F 地理情報システムで読み解く大地のなりたちと防災	小山 真人 静岡大学 名誉教授	木曜日 14:00~16:00 10/24 11/7 11/14 12/5 予備日 12/19	対面	地理情報システム(GIS)は、地図上に様々な情報を重ね合わせることで互いの関係を可視化・分析するための有用なツールです。本セミナーでは、各自のPCとQGIS等の無料ソフトを用いて、地形やハザードマップ等のデータを実際に読み込んで地図化することで、お住まいの地域の土地の成り立ちや自然災害のリスクを読み取る手法を学びます。 参考書「オープンデータとQGISでゼロからはじめる地図づくり」青木和人 著 (講談社) 3,200円	対面 6名程度
	G 英語で楽しむ言語の創造的世界	森野 聡子 静岡大学 名誉教授	金曜日 14:00~16:00 11/8 11/15 11/22 11/29 予備日 12/6	対面	わたしたちはなぜフィクションである文学に心揺さぶられ、冗談に笑いころげ、フェイクニュースにだまされるのでしょうか。それは言語が日常的会話の道具を超えた「創造性」をもつからです。イギリスの放送大学にあたるOpen Universityの無料コース「A short introduction to the English language」の英語教材(動画)を題材に、言語のもつ豊かな力を一緒に味わいましょう。	対面 10名程度

◆ 客員教員セミナー ◆

申込先等	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セミナーの概要	定員
浜松 サ テ ラ イ ト ス ペ ー ス	H 英語で学ぶSDGs実践入門	安富 勇希 静岡大学 大学教育 センター 講師	火曜日 10:00~12:00 10/22 10/29 11/5 11/12 予備日 11/19	対面 オンライン	「SDGs」という言葉を聞いたことがありますか。このセミナーでは、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)をテーマとした英語の教科書を一緒に読みます。また、英語のリスニングやディスカッションにも取り組み、これからの社会を一緒に考えます。英語だけでなくSDGsも学びながら、皆で地球市民になりましょう。 教科書『Living as Global Citizens 地球市民として生きる -英語で学ぶSDGs実践入門-』小関一也ほか著、南雲堂 2,530円	対面 6名程度 合計 15名程度
	I 哲学カフェ：夢、過去、時の流れ、そして<私>について	吉田 寛 静岡大学 情報学部 教授	水曜日 10:00~12:00 10/30 11/6 11/13 11/20 予備日 11/27	対面	哲学は私たちの考え方、生き方の基礎になる学問です。セミナーでは、野矢茂樹『哲学の謎』を手掛かりに、対話しながらゆっくり哲学してみましょ。人生は夢ではないのか？ 時は「流れ」なのか？ 他人とは決してわかり合えないのか？ こうした「哲学の問い」が、自分の生活や仕事、社会の課題につながっていることが感じられることでしょう。 教科書『哲学の謎』野矢茂樹著(講談社現代書) 968円(税込)	対面 10名程度
	J 柳田国男の「妹の力」について知り、考える(2)	金 明美 静岡大学 情報学部 教授	金曜日 10:00~12:00 10/25 11/8 11/22 12/6 予備日 12/13	対面 オンライン	前期に続き、「妹の力」(1925)と関連論考を収めた刊本『妹の力』(1940)を読み進めます。前期は、解説と参考書から、概要と論考配列の意図や時代背景などを検討し、巻頭の「妹の力」とその次の「玉依彦の問題」を読みました。後者の論考は、神を祀る家の祖を中心に父系制家族の存続を前提とし、これが本書への批判も招いてきました。今期は、「玉依姫考」以降を読み進め、信仰を生活との関係で女性の視点から捉えようとした柳田の企図も検討します。希望者には前期資料もお渡しします。 教科書『妹の力』柳田国男著(角川ソフィア文庫) 840円+税 参考書『女性の力から歴史をみる：柳田国男「妹の力」論の射程』永田健二編(勉誠社) 3,000円+税	対面 6名程度 合計 10名程度

後期 公開講演会のご案内

第5回 「日本語を教える」ということ

講師：原沢伊都夫氏（静岡大学 名誉教授 兼 放送大学 静岡学習センター 客員教授）
日時：2月1日（土） 13:30～15:30
会場：県立三島長陵高等学校2階 視聴覚室
定員：来場者60名・オンライン60名（先着順）

毎年増え続ける外国人居住者、それに伴い日本語教育の需要が高まっています。
訪日外国人の急増とともに日本文化や日本語に対する世界の関心も深まっています。
日本人なら誰でも一度は考えたことのある「日本語を教える」ということ、それはど
ういうことなのか、皆さんにお話ししたいと思います。



第6回 景観写真から読みとくポルトガルの歴史と風土

講師：池 俊介氏（早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授）
日時：2月2日（日） 13:30～15:30
会場：静岡市立南部図書館2階 地域交流ホール
定員：来場者80名・オンライン60名（先着順）

ポルトガルで撮影した様々な写真を見ながら
ポルトガルの歴史と現在の地域像について解説します。



第7回 健康を支える4つの柱

講師：石丸 昌彦氏（放送大学 教養学部 生活と福祉コース 教授 兼
大学院文化科学研究科 生活健康科学プログラム教授）
日時：2月16日（日） 13:30～15:30
会場：クリエート浜松5階 53 会議室
定員：来場者30名・オンライン60名（先着順）

WHOの健康の定義とその後の展開から健やかな生活を営む条件について考えます。



お申し込み方法

右下のQRコード又は静岡学習センターウェブサイトでご案内している
「お申し込み入力フォーム」に必要事項を入力願います。

静岡学習センター、浜松サテライトスペースに電話やメールでお申し込みいただいても構いません。その際、講演会のタイトル、お名前、電話番号及び所属の学習センター（放送大学の学生の場合）等をお知らせください。聴講無料でどなたでもご参加できます。ただし、ご来場には人数制限があるため、先着順とさせていただきます。なお、お申し込みの受付は、10月より開始いたします。

静岡学習センター：055-989-1253 浜松サテライトスペース：053-453-3303
e-mail：shizuoka-sc@ouj.ac.jp

※申込みの締め切りは、各講演開催日7日前の午前10時までと致します。



放送大学の「卒業研究」は、必修科目ではないので履修する学生数は必ずしも多くはないが、他の大学の卒業研究には見られないユニークな特徴をいくつか持っている。そのうちのひとつは、学生がその生涯での多様な経験を振り返り、それをきちんと記録として整理した上で、そこから何を学んだのかを明らかにすることを目指す人生の「年代記」とでも言うべきスタイルの研究である。

私は2021年度から所長を務めているが、2年目の2022年度に提出され、たいへん高い評価を得た浜松サテライト所属の深澤紘一さんの卒業研究『詐欺について、人はなぜ騙されるのか、立て直すことはできるか』（指導教員は特任教授の荒川先生〈当時〉）はそのような「年代記」の典型的な実例である。表題だけからは「年代記」的内容を思い浮かべることが難しいが、これは浜松で情報処理関係の起業家として活躍した深澤さんが、そこに至る自分の学びと会社勤めの軌跡を振り返り（自分だけでなく家族についての「ファミリーヒストリー」的な記録も含む）、やがて自ら立ち上げた企業が部下の裏切りに遭って乗っ取られるという「事件」を含むドラマティックな80年に渡る人生を様々な資料に基づいて記録し、そこから学ぶべき教訓を導き出そうとした研究である。

深澤さん個人にとってはもちろん部下に「騙された」という経験が重いものなので、研究の表題にもそれが反映されているわけであるが、深澤さんのご厚意でこの研究を読ませていただいた「読者」としての私にとっては、インターネット以前のまだ電話回線を使って情報のやり取りをしていた時代に最先端の情報通信や情報処理の分野で先駆的な仕事に取り組んだ一技術者がどのように自己形成を行ってきたか（船に乗って世界を回りたくて電信関係の勉強をしたことがこの分野での仕事に大いに役立った等）、またヤマハ楽器から独立したばかりのヤマハ発動機での仕事ぶりや職場の同僚とのやり取りなど、この研究を読まなければ決して知りえなかった様々な「ストーリー」の方がはるかに魅力的であった。またこのような個人的な記録は一定数のご高齢の学生が所属している放送大学の「卒業研究」という制度がなければ、簡単に消え失せてしまう貴重な知的財産としての「個人史」としての側面をもつことを実感した。幸い深澤さんにもご同意をいただいて、この卒業研究は浜松サテライトの図書室で閲覧可能な状態となっているので、是非ご興味のある方にはご一読いただきたい。

同様の「年代記」的卒業研究としては、これ以前にも当時静岡同窓会の会長であった寺田雄三さんの『伊豆地域におけるグローバル化の問題研究』（指導教員は客員教授の布川先生〈当時〉／東芝テックでのドイツ勤務をはじめとする企業人としてのグローバルな活動を中心に演劇青年としての地域での活躍など多様な人生の側面の記録ともなっている）があり

（2013年度）、これについては2014年7月に学習センター、同窓会、学燈会共催の発表会も開催されている。さらに2019年にはご存知の方も多いと思うが、掛川市で行政の立場から生涯学習推進に貢献された経験に基づく浜松サテライト所属の中山礼行さんの卒業研究『榛村純一の掛川市政28年』が静岡新聞社から単著として出版されている（指導教員は客員教授の西原先生〈当時〉）。

もちろん「卒業研究」のテーマや形式は多様であり、このような「年代記」型以外にも興味深いものは多い。これから「卒業研究」に取り組もうとする皆さんは、是非間口を広げて、ユニークな視点やテーマから研究を進めていただきたい。

【重要】通信指導が原則 Web 提出となります！

2024 年度 2 学期から通信指導は原則 Web 提出となります。問題も解答も Web での実施となり、[問題冊子の送付はありません](#)。主な内容は以下の通りです。

① 提出期間

通信指導提出期間	Web 提出	11月7日(木)10時～11月28日(木)17時
	郵送提出※	11月14日(木)～11月28日(木)必着
通信指導結果返送		12月末～1月上旬予定

※郵送提出科目、Web 通信指導による提出が困難な場合に限り

② 提出時アクセス方法

システム WAKABA → 学内リンク → Web 通信指導 から

③ 出題方法

Web 通信指導は科目ごと以下の形式で出題されます。

● 択一式問題: 選択肢をクリックすることで解答

● 記述式問題:

◆ オンラインテキスト(直接入力)形式: 解答欄に文字入力で解答

◆ ファイル添付形式: 解答を記載したファイルを解答提出欄に添付することで解答

④ 問題の事前入手

10 月上旬に、WAKABA→授業サポート→授業共有ファイルに問題がアップロードされます。

⑤ 事前体験

システム WAKABA → 学内リンク → Web 通信指導に、「通信指導お試し版(操作練習用)」が用意されています。

学内リンク

放送授業

> 放送授業のインターネット配信

> 印刷教材試し読み

> Web通信指導

> Web単位認定試験

> 過去の単位認定試験問題・解答等

オンライン・面接授業等

郵送提出※の Web による提出が困難な方とは

自宅にインターネット環境がない又はパソコンの操作が困難等の事情がある方が該当します。単位認定試験受験場所が「学習センター受験」になっている方は 10 月下旬から 11 月上旬に問題冊子及びマークシート一式が送付されます。また、受験場所を「学習センター」にしていない方は、は、**10月31日(必着)**までに「単位認定試験受験場所変更願」を申請していただくことで問題冊子及びマークシート一式が送付されます。

事務室からのお知らせ

◇ 第1学期の単位認定試験を受験しなかった又は不合格だった場合

第2学期に再受験できますが、「通信指導」が未提出又は不合格の場合は、決められた期間(11/7(木)～11/28(木) <Web>)に「通信指導」を提出してください。再受験しなかった又は再受験が不合格だった場合は、該当科目を再度登録していただくことになります。「[学生生活の葉](#)」P74(院:P73～)、「[センター利用の手引き](#)」P6,7

◇ 学習相談のご案内

所長・客員教授の先生方が、個別の学習相談に応じます。実施日は静岡学習センターHPに掲載しておりますので、確認したうえで、事前に事務室に申し出て予約をしてください。また、履修手続き上の相談は、事務室職員が対応いたします。水曜日は静岡市教室にも職員が駐在しています。「[センター利用の手引き](#)」P39

◇ 新学期を迎えるに当たって ※入学生の方は入学許可証の裏面もご確認ください。

○学生証の受領 「学生生活の葉」P18～(院:P24～)、「センター利用の手引き」P37

学生証は、入学者の集いの会場、学習センター、ライトスペースの窓口又は郵送で受領することができます。

○システムWAKABAの利用 「学生生活の葉」P22～(院:P31～)、「センター利用の手引き」P32～

教務情報システムである「システムWAKABA」を利用すると、自分の学籍情報や単位の修得状況などを閲覧できるだけでなく、キャンパスメールの受信、放送授業のインターネット配信の視聴などもできるようになります。システムWAKABAのログインIDとパスワードは入学許可証に記載されていますが、不正利用を防ぐため、このパスワードを変更する必要があります。一定期間経っても初期パスワードを変更していない場合は、システムにログインできなくなるので注意してください。



「学生生活の葉」と「センター利用の手引き」

◇ 各種証明書の発行 詳細は、静岡学習センターHPで確認してください。

証明書の発行は、静岡学習センターで行っています。※浜松サテライトスペースでは発行できません。

○窓口申請 「諸証明書交付願」を記入の上、手数料(1通につき200円)を添えて、窓口へ提出してください。

○郵送申請 下記ア～ウを同封し、静岡学習センターまでお送りください。

ア 諸証明書交付願 イ 手数料(1通につき200円)

ウ 返信用封筒に切手を貼付して同封してください。3通までは長形3号封筒に110円切手、4通以上は角形2号封筒に180円切手を貼付してください。

10月1日の
郵便料金改定
による修正

◇ 学生研修旅行のご案内 静岡学習センター主催

日時 令和6年11月6日(水)

目的地 山梨方面

目的 山梨県立美術館に数多く所蔵されている19世紀フランスの画家ジャン＝フランソワ・ミレーの作品を中心に鑑賞し、自然や人々の暮らしをテーマにした当時の美術作品の背景を学び理解を深める。また、山梨県の歴史や文化に触れながら、学生・教職員との交流を図る。

秋の山梨へ
山梨県立美術館・ワイナリー訪問



行程 集合7:50(浜松アト外-南側バス専用レーン) 8:00出発

浜松(800)→ 浜松I/C(820) → 日本平P/A(休憩) → 清水JCT～(中部縦断道)～ 白根I/C → 山梨県立美術館(11:00～12:00) → ぶどうの丘(昼食)(12:40～13:30) → ワイン資料館等(13:40～14:40) → 勝沼I/C～ 甲府南～ 増穂I/C → 道の駅富士川(休憩) → 清水JCT～(東名H/W) → 牧之原(休憩) → 浜松(1800)

参加費 2,800円(美術館入館料、昼食代、保険代) 当日の朝、集金いたします。

※65歳以上の方は2,400円ご持参ください。(美術館入館料が無料となります。)

定員 40名

申込み 右記QRコードまたは静岡学習センターウェブサイトでご案内している「入力フォーム」にて入力願います。(先着順)

※10月1日、9時30分より受付開始。電話での申込みも可能です。

静岡SC:055-989-1253 浜松SS:053-453-3303



2024年度学生研修旅行 2024年
2024年度学生研修旅行 2024年

学燈会からのお知らせ

■ 静岡学燈会 < 会員54名 >

一緒に朗読を楽しみませんか？

こんにちは！「発声と朗読の会」の近藤です。
 私たちは月1回、主に第2土曜日の13時～15時の間に静岡学習センターで活動をしています。
 現在は4名で和気あいあいと楽しんでいます。
 ラジオ体操から始まり、毎回の発声練習と、その月の課題（4月はあ行、5月はか行…といった具合）の発声練習、その後、休憩という名のお茶タイムを挟んで、後半は各々が持ち寄った文章、今年で言えば、大河ドラマで話題の源氏物語や枕草子、登場人物の詠んだ和歌、その他論語や、時には絵本などを、みんなで音読したり、読み聞かせをしたりしています。
 毎回2時間があっという間です！
 今年はもっと、読み物のバリエーションを増やしてみたいな、校外活動もできたらいいな、等と夢を膨らませていきます。

あなたも一緒に活動を盛り上げてくれませんか？
 見学だけでも大歓迎ですので、ご希望の方は放送大学静岡学習センター事務局にご一報ください。
 お待ちしています。

発声と朗読の会 代表 近藤早苗



発声と朗読の会

お腹の底から声を出しての発声練習！
 声を出すって気持ち良い！

頭も心も身体も元気になります！

好きな本を持ち寄って皆で楽しく読み合いたいしょう！

代表 近藤早苗

令和6年度の活動計画

基本的に第2土曜日13:00～15:00長陵館にて活動しています。

毎回最初に顔と身体の体操と基本の発声練習をします。

- 4月13日 あ行の練習 1年の活動計画の相談
- 5月11日 か行の練習 源氏物語冒頭
- 6月8日 さ行の練習 枕草子冒頭 その他
- 7月13日 た行の練習 絵本「ヤマメのピンクシリーズ」
- 8月10日 な行の練習 「光る君へ」登場人物の和歌
- 9月14日 は行の練習 早口言葉
- 10月6日(日) ま行の練習 後期入学者の集い 勧誘活動
- 11月 日 や行 12月14日 ら行 1月11日 わ行
- 2月8日 強化練習 3月8日 強化練習 お楽しみ活動



新学期です！仲間づくりを始めましょう！

静岡学燈会には、11のサークルがあり、学生同士の交流が盛んに行われています。見学や体験入会も受け付けています。新学期を迎えるこの機会に、活動を共にしてみませんか？ 入学生の皆さんは、静岡学習センターから送付された入学関係資料の中に、学燈会の紹介のチラシがありますので併せてご覧ください。

【問い合わせ先】 静岡学習センター TEL: 055-989-1253 e-mail: shizuoka-sc@ouj.ac.jp

★ドイツ語学習を通じてドイツの文化や社会を学ぶ

「ドイツ語学習会」

★写経などを通して新しい自分を探す

「ぶらす1クラブ」

★美しい日本語を腹式呼吸で発声し、脳の活性化を図る

「発声と朗読の会」

★やさしい初級英語から中級英語までを目指す

「英文会」

★川柳を一緒に詠み楽しむ

「川柳クラブ」

★タロット占いで自分の内面を楽しく読み解く

「リーディングクラブ」

★タンゴ音楽や踊りを楽しむ

「アルゼンチンタンゴ研究会」

★人生を楽しく過ごす術を身につけて、エンジョイライフ！

「マイライフ倶楽部」

★南から来た火山の贈り物“伊豆半島ジオパーク”を見て歩こう！

「伊豆半島ジオパーク研究会」

★宇宙の神秘と美しさ、天文学の面白さを実感しよう

「天文クラブ」

★好きな絵を描き、名画の鑑賞をして、美術三昧

「絵画クラブ」

能登半島地震被災者支援に行つて思うこと

私が能登を訪れたのは6月13日から16日と短い期間でした。それでもやっと時間が取れて行くことが出来ました。私達の団体は、こども女性ネット東海です。1月4日から出かけて、私は第13隊です。どう言う団体かという、こども女性目線で被災地支援をしようという団体です。私がここに参加したのは元々地域で活動する女性防災リーダーの育成事業で、養成講座を受講したことです。昨年1年講座を受講して卒業しました。助成金を利用していましたので、ほとんど費用は掛かりませんでした。南海トラフ、東南海地震が身近に感じる今日、一番大事なのは、地域でしかも女性目線が日頃から大事だと思い飛びつきました。加えて、浜松サテライトスペースの公開講演会での池田恵子先生の地域防災のお話が拍車をかけました。

私達は、大きな支援ではなく小さな避難所を訪問し、石川県の地元のNPOと繋がって、その時々ニーズにあった支援をしようと必要な物を持って訪れました。私が訪れた6月は、被災から半年たっていました。それでも仮設住宅は少なく、地域のコミュニティの体育館等が避難所でした。七尾にある矢田郷コミュニティの職員のご好意で、空いてる部屋を貸して頂き泊まりました。もちろん寝袋持参です。お風呂もなければ、トイレも施設内では使えません。トイレは屋外に設置されている仮設トイレです。使うごとにバケツで流します。それでも初期と比べれば照明もあったので、怖い思いはありませんでした。震災で一番復旧が遅いのは水でした。特に飲み水です。電気は比較的早い段階で復旧します。そして、何をやったかという、2日間は輪島市で災害ケースマネジメント調査の聞き取りをして、被災地を回りました。2人で一組です。私は地元のケアマネさんと回りました。結構立ち入った事を聞き取ります。それでもいろいろ話してくれました。むしろ、普段あまり話すことがない地域だったせいか、話は尽きずノルマをこなすのは大変でした。話を聞いていて感じたことは沢山ありました。高齢者が多い地域だったので、情報がはいらぬ。娘さんの近くにみなし仮設として住んでいるが認知が進んだとか家屋を直したいが全く見通しが立たない。ついついもらい泣きをしてしまうシーンもありました。

最後の日は、お世話になった矢田郷コミュニティで矢田郷まつりに参加してきました。私達はフラワーアレンジメント、お茶会、ゲーム、アロママッサージュやピザ作り等いくつかのブースを設けました。私は、フラワーアレンジやミニ生け花と得意な分野でブースをやれたこと。久しぶりにお花を生けたと喜ばれ、昼食も食べられない程の参加者でとても嬉しく、皆さんから元気を頂きました。



浜松サテライトスペース 横田典子



パソコン教室
開催のお知らせ

浜松学燈会と浜松同窓会では下記の通りパソコン教室を開催いたします。話を聞くだけでも結構ですが、出来ればパソコンを持参しての参加をお願いします。参加に制限はありません。どなたでも結構ですが、参加希望者の方はご一報ください。

開催日時 11月24日(日) 12時から16時30分
開催場所 クリエイト浜松 21 講座室
内容 パソコンハードウェア、ソフトウェア (Windows11の機能)、クラウドサービス (メール、OneNote など)

開催日時 12月15日(日) 12時から16時30分
開催場所 クリエイト浜松 21 講座室
内容 Microsoft Word

* Excel、Power Pointについては次学期開催の予定です。



注目!

連絡先 学燈会 伊尾喜禎 090-2130-5402 yoshinori.ioki@gmail.com
同窓会 越川 一美 090-3953-0404 essen@mx3.tees.ne.jp

同窓会からのお知らせ

■ 静岡同窓会 < 会員120名 >

1 6月から8月までの活動

8/10 (土) 役員会を行いました 8/14 (水) 会報「こうりゅう15」を郵送しました

2 これからの活動案内

10/13 (日) 13:30~16:00 おしゃべりサロン (403教室: 当日参加可です)

8月以降、南海トラフの大地震が話題になっています。いまこそ「防災、南海トラフ、…」を題材に、みんなで勝手に議論してみよう。坂倉 (080-4338-2411) まで問い合わせください。

11/30 (土) 田谷の洞窟 大船駅近くの定泉寺の境内に人工的に作られた修行のための洞窟があります。

大船駅集合10時30分、終了後、鎌倉が近いので、江ノ電に乗って、長谷寺、大仏も見学します。長澤さん (090-1833-6932) もしくは、坂倉 (080-4338-2411) まで問い合わせください。

3 今年度は、落語会は中止します

4 同窓会では、オリジナルバッジを販売しております。

どちらも1個500円です。

まなぴーくんと、通常のバッジです。購入希望者は、静岡学習センターまで連絡してください。



■ 浜松同窓会 < 会員138名 >

1 笹生貴美子先生の『源氏物語』の父と子—須磨・明石巻を中心に—を拝聴して <令和6年8月10日>

元より歴史や古文に苦手意識があって、源氏物語は私にとってはハードルが高く、田辺聖子の『光源氏ものがたり』でさえまだ読み切れていないというお粗末な状況だった。それでも、放送大学へ入学以来、歴史を少しずつ学び直してきており、この公開講演会が地元浜松で行われるということで参加を決めた。

千年前の平安中期、紫式部によって書かれた宮廷貴族の恋愛や権力抗争を巡るこの物語は、世界的にも評価が高く、それを知らないままではいけないとの思いもあった。

講演では、光源氏を取り巻く人物の系図と藤原道長、紫式部の系図を見ながらの説明だったので、少し頭の中が整理された。光源氏を溺愛する父・桐壺帝は、二人の息子を比較し、次男である光源氏の元服は兄宮(のちの朱雀帝)に劣らぬ扱いしたところが印象に残った。

道長と式部による和歌のやり取りは、現代語訳、更に先生の解説によって、思いの深さが分かり、キュンとさせられた。和歌の表現力とセンスに驚き、当時の知識人の奥ゆかしさと情熱を思い知る。しかし、読み手側に故事来歴の知識がないとその良さが分かりにくい訳である。

私にとって挫折したままの源氏物語だったが、今日の講演を踏まえて半歩ずつでも理解がふかまるよう、粘り強く読み直そうと思う。

浜松サテライト所属 河合京子



2 2024年度2学期の行事予定

10月13日	遠州一宮森町歴史探訪	11月13日	研修旅行(在学生のみのみ)
11月24日	パソコン教室	12月15日	パソコン教室
2月16日	石丸昌彦教授による公開講演会		

※研修旅行の詳細は学燈会より連絡されます。

浜松同窓会 越川 一美

Schedule

静岡SC・掛川教室・浜松SSの3施設は月曜日が年間を通して休館日

は上記以外の休館日（*を付した日の休館は詳細を備考欄に記入）

10月 (October, 神無月)

日	月	火	水	木	金	土
		1 休館日【掛】	2 休館日【掛】	3 休館日【掛】	4 休館日【掛】	5 休館日【掛】
6 学位・入学【三】	7	8 休館日【掛】	9 休館日【掛】	10 休館日【掛】	11	12 面接授業【三・静】
13 面接授業【三・静】	14	15 休館日【静】	16	17	18	19 面接授業【三・浜】
20 面接授業【三・浜】	21	22	23 休館日【静】	24	25 休館日【掛】	26 面接授業【静・浜】
27 面接授業【静・浜】	28	29	30	31		

10月 その他行事予定

6 視聴学習室閉室【三】
1～10 蔵書点検期間【掛】

5 大学院入学試験第1次選考
(筆記試験: 静岡学習センター)

《面接授業追加登録》
11 15:00 空席発表
11 15:00～ 16 13:00 事前申請受付
17 15:00～ 先着申請受付

11月 (November, 霜月)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 休館日【三・浜】	4 休館日【静】	5	6	7	8	9 面接授業【三・浜】
10 面接授業【三・浜】	11 休館日【静】	12	13	14	15	16 面接授業【三・浜】
17 面接授業【三・浜】	18	19	20	21	22	23 休館日【三・浜】
24	25 休館日【静】	26	27 休館日【静】	28	29 休館日【掛】	30 面接授業【三・静・浜】

11月 その他行事予定

9 大学院博士全科生第2次選考
(面接試問: Webまたは対面)

《通信指導提出期間》
7～28 17:00(Web)

16または17のうち指定された日
大学院修士全科生第2次選考
(面接試問: Webまたは対面)

《2025年度第1学期学生募集期間》
第1回 11/26～2/28
第2回 3/1～3/11

12月 (December, 師走)

日	月	火	水	木	金	土
1 面接授業【三・静・浜】	2	3	4	5	6	7 面接授業【三・浜】
8 面接授業【三・浜】	9 休館日【静】	10	11	12	13	14 面接授業【三・静】
15 面接授業【三・静】	16	17	18	19	20	21 面接授業【三・浜】
22 面接授業【三・浜】	23	24	25 休館日【静】	26 工事休業【浜】	27 工事休業【浜】	28 年末休業
29 年末休業	30 年末休業	31 年末休業				

12月 その他行事予定

7～11のうち指定された日時
公認心理師「心理演習」「心理実習」
受講のための第2次選考(面接)

18 修士論文提出期限

《年末・年始休業日》
12/28～1/6 静岡SC・浜松SS
12/28～1/5 静岡市教室
12/29～1/4 掛川教室

【三】…静岡学習センター(静岡SC) 【浜】…浜松サテライトスペース(浜松SS)
【静】…静岡市教室 【掛】…掛川教室